福岡市美術館
FUKUOKA ART MUSEUM

PRESS RELEASE

令和 3 年 11 月 24 日

市政記者各位

福岡市美術館

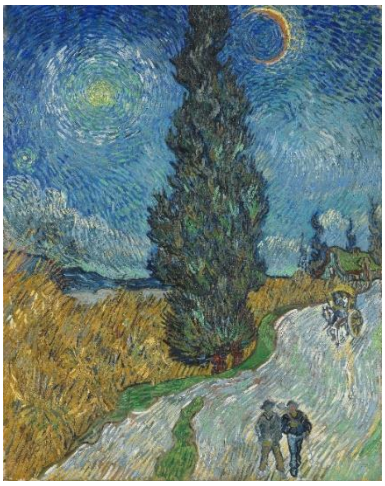
特別展「ゴッホ展――響きあう魂 ヘレーネとフィンセント」

〈糸杉〉シリーズの傑作も 16 年ぶりに来日！

福岡市美術館では、来月 23 日から「ゴッホ展――響きあう魂 ヘレーネとフィンセント」を開催します。オランダ出身の画家フィンセント・ファン・ゴッホ（1853 -1890）は鮮やかな色彩や力強いタッチで描かれた作品と、ドラマチックな人生が世界中で知られています。

本展では、オランダにあるクレラー=ミュラー美術館とゴッホ美術館のコレクションから、52 点のファン・ゴッホ作品を含む総数 72 点を展示します。〈ヒマワリ〉と並ぶ代表作シリーズ〈糸杉〉の 1 点、《夜のプロヴァンスの田舎道》も 16 年ぶりに来日し、ゴッホの作品を味わう貴重な機会となります。

つきましては、広報にご協力いただきますようよろしくお願いします。



フィンセント・ファン・ゴッホ
《夜のプロヴァンスの田舎道》
1890 年 5 月 12～15 日頃
クレラー=ミュラー美術館
©Kröller-Müller Museum, Otterlo, The Netherlands

特別展 **ゴッホ展――響きあう魂 ヘレーネとフィンセント**

会期	令和 3 年 **12 月 23 日**(木)～令和 4 年 **2 月 13 日**(日)
会場	福岡市美術館　2 階特別展示室
開館時間	午前 9 時 30 分～午後 5 時 30 分　※入館は閉館 30 分前まで
休館日	月曜日、12 月 30 日(木)～1 月 1 日(土)、1 月 4 日(火)、1 月 11 日(火) ※ただし 1 月 3 日(月)、1 月 10 日(月・祝)は開館。 ※12 月 28 日・29 日、1 月 2 日・3 日はゴッホ展のみの開催となり、コレクション展示室等は閉室します。
観覧料	**一般 2,000 円、高大生 1,300 円、小中学生 800 円** ARTNE チケットオンライン(https://artne.jp/tickets)、ローソンチケット(L コード 82407)他

〇平日にご来場のお客様

・会期中の平日のみ有効なチケットをお求めいただけます。
・日時指定は不要です。但し、当日の状況により入場をお待ちいただく場合があります。

〇土日祝日、1 月 2 日・3 日にご来場のお客様

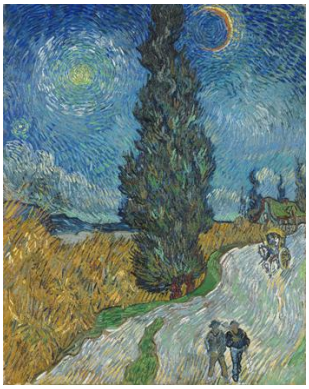
・ARTNE チケットオンライン、ローソンチケットによる日時指定チケットの事前予約を推奨します。
入場希望の日付と時間帯を選択してご購入ください。各入場時間枠ごとに販売数に上限があります。
※会期中は会場にて当日券を販売します。(ただしご来場時に予定枚数が終了している場合があります。

【問い合わせ先】
経済観光文化局　美術館学芸課（担当：山口、忠、岩永）
問合せ：**092-714-6051**

展覧会の見どころをご紹介します！

①〈糸杉〉の傑作、16 年ぶりの来日！

「〈ヒマワリ〉のような作品にしたい」と、ファン・ゴッホがサン=レミで本格的に取り組み始めたのが、糸杉を描いた作品群です。南フランスの風景の中で異彩を放つ糸杉の濃い緑色の色調に心を奪われながらも、弟テオに宛てた手紙ではそれを表現する難しさがいくども吐露されています。本展で展示する《夜のプロヴァンスの田舎道》は、ゴッホが最晩年に制作した、〈糸杉〉シリーズの集大成といえる作品です。



フィンセント・ファン・ゴッホ
《夜のプロヴァンスの田舎道》
1890 年 5 月 12～15 日頃
クレラー=ミュラー美術館
©Kröller-Müller Museum, Otterlo, The Netherlands

②ゴッホを「ゴッホ」たらしめた立役者の一人　ヘレーネ・クレラー=ミュラー

本展の中心となるのは、世界最大のゴッホ作品の個人コレクター、ヘレーネ・クレラー=ミュラー（1869-1939）のコレクションです。20世紀初頭にファン・ゴッホの人と芸術に魅了されたヘレーネは、質の高い作品を選び、初期から晩年までの画業が辿れるよう体系的に収集します。さらに、その感動を多くの人々と分かち合い、作品を後世に伝えるべく、美術館の設立に尽力しました。ファン・ゴッホの作品を世に広め、評価が確立される土壌を育んだ立役者です。本展では、ヘレーネのコレクションの中からゴッホ作品48点のほか、ミレー、ルノワール、スーラ、ルドン、 モンドリアンらの作品20点をご覧いただきます。

ヘレーネ・クレラー=ミュラー

③《黄色い家(通り)》も！ ゴッホ作品 52 点が一堂に会する貴重な機会

ヘレーネのコレクションに加え、ファン・ゴッホの没後に弟テオ、テオの妻ヨー、そしてその息子へと引き継がれた、ファン・ゴッホ美術館のコレクションから、《黄色い家(通り)》など 4 点を特別に出品します。ファン・ゴッホの油彩画、素描、版画、合計 52 点が一堂に鑑賞できる機会となります。

フィンセント・ファン・ゴッホ
《黄色い家（通り）》
1888 年 9 月
ファン・ゴッホ美術館
（フィンセント・ファン・ゴッホ財団）
©Van Gogh Museum, Amsterdam (Vincent van Gogh Foundation)

関連イベントを開催します！

関連イベント① 記念講演会

「ゴッホとゴーギャン アルルの 62 日間－小説・戯曲「リボルバー」創作を通して 一作家の考察」

講師：原田マハ氏(作家)

日時：令和 4 年 1 月 15 日(土) 13:30～15:00(予定)

会場：ミュージアムホール

定員：180 名(要事前申込)

撮影/ZIGEN

関連イベント② 記念講演会

「僕の絵は売れるの? -ファン・ゴッホの没後、遺品に何がおこったのか?-」

講師：圀府寺司氏(大阪大学教授)

日時：令和 4 年 1 月 30 日(日) 13:30～15:00 (予定)

会場：ミュージアムホール

定員：180 名(要事前申込)

関連イベント③ アクロスミュージアムコンサート in 福岡市美術館

日時：令和 4 年 1 月 23 日(日)

[1 回目] 13:30～14:00 [2 回目] 15:00～15:30

会場：ミュージアムホール

定員：180 名(要事前申込)

塩貝みつる

田中雅弘

田中美江

●応募方法

福岡会場公式サイト(https://artne.jp/vangogh/)、またははがきで受付。はがきの場合はご希望のイベント名(番号①～③)、郵便番号、住所、参加者全員の氏名(ふりがな)、電話番号、参加人数(1 通につき最大 2 名まで受付可)を明記のうえ、〒810-0001 福岡市中央区天神 1-4-1 西日本新聞イベントサービス内「ゴッホ展・関連イベント」係まで。

申込み締切:令和 3 年 12 月 20 日(月)

※参加無料

※ご参加にはゴッホ展のチケット半券又は ARTNE チケットオンラインの QR コード(使用後でも可)が必要です。

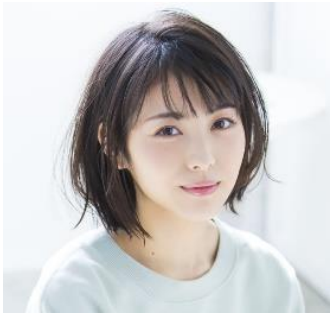
※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

※当選者の発表は当選メール、または参加証の発送をもってかえさせていただきます。

※ご応募の際にいただいた個人情報は、本イベントの連絡のみに使用させていただきます。

アンバサダー、オリジナルグッズ

アンバサダーは女優・浜辺美波さん



アンバサダーの浜辺美波さんは展覧会場内で貸出しする音声ガイド、会場内で上映する映像に登場します。また、浜辺さん出演の特別番組もテレビ放映予定です（RKB、RKB系列局、2021年末予定）。

浜辺美波(はまべ・みなみ)
2000 年生まれ。石川県出身。
2011 年、第 7 回「東宝シンデレラ」オーディション ニュージェネレーション賞受賞。
2017 年、第 41 回日本アカデミー賞 新人俳優賞受賞（『君の膵臓をたべたい』）、第 42 回報知映画賞 新人賞受賞（『君の膵臓をたべたい』）、
第 30 回日刊スポーツ映画大賞 新人賞受賞（『君の膵臓をたべたい』『亜人』）。
2021 年、第 45 回エランドール賞 新人賞受賞（『思い、思われ、ふり、ふられ』「アリバイ崩し承ります」）。

サンリオキャラクター・シナモロール オリジナルグッズも登場！

展示室内のグッズコーナーでは株式会社サンリオのキャラクター、シナモロールのオリジナルグッズも販売します。

© 2021 SANRIO CO.,LTD.Ⓛ

期間限定！ゴッホ展をイメージしたスペシャルコース

当館レストラン「プルヌス」では、コラボメニューとして、「ゴッホ展スペシャルコース」を展覧会の期間限定（12/27-1/4 は除く）で提供します。ゴッホの母国オランダや滞在先の南仏で親しまれている料理や、作品のキーカラーである「黄」と「青」で彩りを添え、目にも楽しいコースに仕上げました。 また、パンナコッタにグラニテ、月のクッキー、星のゼリーで『夜のプロヴァンスの田舎道』の星空をイメージしたパフェも提供します。

■ゴッホ展スペシャルコース 3,300 円
■ムーンライトパフェ 770 円（イートイン）、756 円（テイクアウト）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組みながら開館しております。
※来館時にはマスクの着用、手指の消毒等にご協力ください。
※展覧会の詳細は次頁チラシをご覧ください。

ゴッホ展 Gogh

響きあう魂 ヘレーネとフィンセント

ドラマチックを辿る

《黄色い家（通り）》1888年9月　ファン・ゴッホ美術館（フィンセント・ファン・ゴッホ財団）　©Van Gogh Museum, Amsterdam (Vincent van Gogh Foundation)

主　催＝ 福岡市美術館、西日本新聞社、RKB毎日放送　特別協賛＝ CyberAgent

協　賛＝ DaiwaHouse 西部ガス Audi正規ディーラー Audi Sport Audi福岡中央 YKK ap NISSHA

協　力＝ KLMオランダ航空会社、ヤマト運輸、アルコム

後　援＝ オランダ王国大使館、福岡県、福岡市教育委員会、（公財）福岡市文化芸術振興財団、西日本鉄道、九州旅客鉄道

福岡会場公式サイト
https://artne.jp/vangogh/

145th 西日本新聞　+rkb 70th　Kröller Müller

文化庁
本展は、政府による美術品補償制度の適用を受けています。

アクセス情報

【地 下 鉄】
空港線 大濠公園駅（福岡市美術館口）下車、徒歩10分
七隈線 六本松駅下車、徒歩10分
【西鉄バス】
［行先番号13・140］で「福岡市美術館東口」下車、徒歩3分
［行先番号6・7・12・113・114・200～206・208］で「赤坂三丁目」下車、徒歩5分／
［行先番号6-1］で「福岡城・NHK放送センター入口」下車、徒歩3分
【車】
福岡都市高速「西公園ランプ」から5分
福岡市美術館専用駐車場（有料：普通車26台・1時間200円）｜利用時間：午前9時～午後9時（開館日のみ）※週末、祝日等は大変込み合います。公共の交通機関をご利用ください。

福岡市美術館
FUKUOKA ART MUSEUM

〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6
TEL：092-714-6051　FAX：092-714-6071
https://www.fukuoka-art-museum.jp/

ご来場にあたっては、福岡会場公式サイトの「ご来場に関する注意事項」を必ずご一読いただき、ご協力をいただきますようお願いいたします。

- マスク着用などのご来場に関する注意事項、および本展の予定や内容は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染状況等により変更となる場合があります。
- 最新の情報は福岡会場公式サイト（https://artne.jp/vangogh/）等を通じて随時お知らせいたします。必ずご確認の上でご来場頂きますようお願いいたします。
- 福岡会場公式サイトのご確認が難しい場合は福岡市美術館までお電話にてお問い合わせください。
- 本展に関する情報は予告なく変更する場合があります。

ゴッホ展 Gogh

響きあう魂 ヘレーネとフィンセント

もっとゴッホを好きになる。

《夜のプロヴァンスの田舎道》1890年5月12～15日頃　クレラー＝ミュラー美術館　©Kröller-Müller Museum, Otterlo, The Netherlands

2021.12.23［THU］～2022.2.13［SUN］

休 館 日＝月曜日、12月30日（木）～1月1日（土）、1月4日（火）、1月11日（火）
※ただし1月3日（月）、1月10日（月・祝）は開館。　※12月28日・29日、1月2日・3日はゴッホ展のみの開催となります。

開館時間＝9:30～17:30（入館は17:00まで）

福岡市美術館
FUKUOKA ART MUSEUM

福岡会場公式サイト https://artne.jp/vangogh/

今日、世界中で愛される画家・**フィンセント・ファン・ゴッホ**(1853-1890)。ファン・ゴッホの作品は、没後に開催された展覧会や伝記などを通して、その**ドラマチックな人生**とともに幅広く知られ、人気を獲得するようになりました。

ヘレーネ・クレラー=ミュラー(1869-1939)はその立役者の一人です。ヘレーネは20世紀初頭にファン・ゴッホの人と作品に魅了され、20年間にわたり作品をコレクションし、公開することで画家の名を世に知らしめたのです。

本展ではヘレーネが開いたクレラー=ミュラー美術館と、ゴッホ美術館のコレクションから、52点のゴッホ作品を展示します。〈ヒマワリ〉と並ぶ代表的なシリーズ**《糸杉》**のひとつ**《夜のプロヴァンスの田舎道》**をはじめとする代表作とともに、各地を遍歴し描き続けた画家の生涯を振り返ります。あわせて、ファン・ゴッホの評価と人気が高まっていく過程にも注目します。

世界最大のファン・ゴッホ作品収集家、ヘレーネ・クレラー=ミュラー

ヘレーネ・クレラー=ミュラーは、36歳のとき、美術評論家で教師であるヘンク・ブレマーの個人講義を受けて美術の世界にのめり込み、1907年から近代絵画の購入を始めました。鉄鉱業と海運業で財をなした夫アントンとともに収集したコレクションは約11,000点に上り、近代絵画の巨匠たちの作品を数多く有しています。ヘレーネはとりわけファン・ゴッホに深い精神性を感じ、個人としては世界最大となる約270点のゴッホ・コレクションを築きました。作品を後世に伝えることを念頭に置いて美術館設立に情熱を注ぎ、1938年に開館したクレラー=ミュラー美術館には、現在も多くの人々が訪れています。

ゴッホを見出したヘレーネの審美眼とは。印象派から20世紀美術までを網羅するコレクション

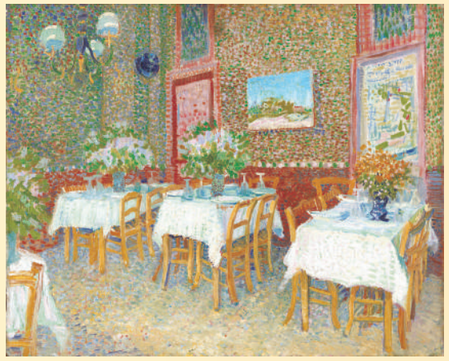
本展では、ヘレーネのコレクションから、彼女の関心を明らかにするミレー、ルノワール、スーラ、ルドン、モンドリアンらの作品もご紹介します。

1881-1885 オランダ

画家となることを決意。働く人々への共感を創作の原動力に

フィンセント・ファン・ゴッホ
《白い帽子を被った女の顔》
1884年11月-1885年5月
クレラー=ミュラー美術館
©Kröller-Müller Museum, Otterlo, The Netherlands

1886-1888 パリ



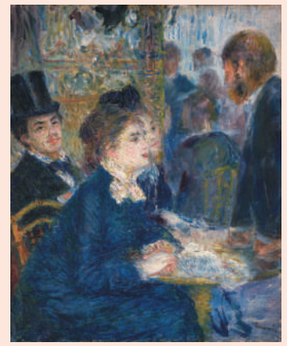
最新の美術動向に刺激を受け、新境地を拓く

フィンセント・ファン・ゴッホ
《レストランの内部》
1887年夏
クレラー=ミュラー美術館
©Kröller-Müller Museum, Otterlo, The Netherlands

1888-1889 アルル

太陽、農民、色彩 全てがゴッホにとって重要だった

フィンセント・ファン・ゴッホ
《種まく人》
1888年6月17-28日頃
クレラー=ミュラー美術館
©Kröller-Müller Museum, Otterlo, The Netherlands



ピエール=オーギュスト・ルノワール
《カフェにて》
1877年頃
クレラー=ミュラー美術館
©Kröller-Müller Museum, Otterlo, The Netherlands

1888-1889 アルル

芸術家の共同体を夢見、独自の芸術へ突き進む

フィンセント・ファン・ゴッホ
《黄色い家(通り)》
1888年9月
ファン・ゴッホ美術館
(フィンセント・ファン・ゴッホ財団)
©Van Gogh Museum, Amsterdam (Vincent van Gogh Foundation)

1889-1890 サン=レミ オーヴェール=シュル=オワーズ

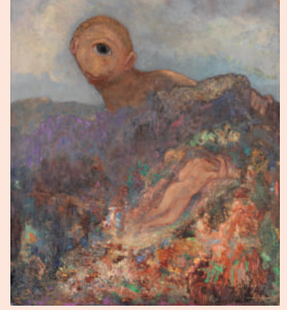
療養院に入院し、自己と向き合う

フィンセント・ファン・ゴッホ
《悲しむ老人(「永遠の門にて」)》
1890年5月
クレラー=ミュラー美術館
©Kröller-Müller Museum, Otterlo, The Netherlands

1889-1890 サン=レミ オーヴェール=シュル=オワーズ

記憶にきらめく南仏風景 シリーズ〈糸杉〉の集大成

フィンセント・ファン・ゴッホ
《夜のプロヴァンスの田舎道》
1890年5月12-15日頃
クレラー=ミュラー美術館
©Kröller-Müller Museum, Otterlo, The Netherlands



オディロン・ルドン
《キュクロプス》
1914年頃
クレラー=ミュラー美術館
©Kröller-Müller Museum, Otterlo, The Netherlands

関連イベント

関連イベント①
記念講演会
「ゴッホとゴーギャン アルルの62日間 ―小説・戯曲「リボルバー」創作を通して一作家の考察」
講師=原田マハ氏(作家)
日時=2022年1月15日(土) 13:30～15:00(予定)
会場=ミュージアムホール
定員=180名(要事前申込)

撮影／ZIGEN

関連イベント②
記念講演会
「僕の絵は売れるの? ―ファン・ゴッホの没後、遺品に何がおこったのか?―」
講師=圀府寺司氏(大阪大学教授)
日時=2022年1月30日(日) 13:30～15:00(予定)
会場=ミュージアムホール
定員=180名(要事前申込)

関連イベント③
アクロス・ミュージアムコンサート in 福岡市美術館
日時=2022年1月23日(日) [1回目]13:30～14:00 [2回目]15:00～15:30
会場=ミュージアムホール
定員=各回180名(要事前申込)

塩貝みつる

田中雅弘

田中美江

■応募方法
福岡会場公式サイト(https://artne.jp/vangogh/)、またははがきで受付。はがきの場合はご希望のイベント番号(①～③)、郵便番号、住所、参加者全員の氏名(ふりがな)、電話番号、参加人数(1通につき最大2名まで受付可)を明記のうえ、〒810-0001 福岡市中央区天神1-4-1 西日本新聞イベントサービス内「ゴッホ展・関連イベント」係まで。**申込締切:12月20日(月)必着**

※参加無料
※ご参加にはゴッホ展のチケット半券又はARTNEチケットオンラインのQRコード(使用後でも可)が必要です。
※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
※当選者の発表は当選メール、または参加証の発送をもってかえさせていただきます。
※ご応募の際にいただいた個人情報は、本イベントの連絡のみに使用させていただきます。

アンバサダーは女優・浜辺美波さん

2000年生まれ。石川県出身。2011年、第7回「東宝シンデレラ」オーディション ニュージェネレーション賞受賞。2017年、第41回日本アカデミー賞 新人俳優賞受賞(「君の膵臓をたべたい」)、第42回報知映画賞 新人賞受賞(「君の膵臓をたべたい」)、第30回日刊スポーツ映画大賞 新人賞受賞(「君の膵臓をたべたい」「亜人」)。2021年、第45回エランドール賞 新人賞受賞(「思い、思われ、ふり、ふられ」「アリバイ崩し承ります」)。

サンリオ・シナモロール オリジナルグッズも登場!

© 2021 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L624699

本展は、会場内の密集を避けるため、土日祝日、1月2日・3日は日時指定チケットの事前購入を推奨します。
※会期中は会場の当日券売所でも購入可能です。

一般	2,000円	高大生	1,300円	小中生	800円

平日にご来場のお客様
・会期中の平日のみ有効なチケットです。
・日時指定は不要です。但し、当日の状況により入場をお待ちいただく場合があります。予めご了承ください。

土日祝日、1月2日・3日にご来場のお客様
・ARTNEチケットオンライン、ローソンチケットによる日時指定チケットの事前予約を推奨します。入場希望の日付と時間帯を選択してご購入ください。各入場時間枠ごとに販売数に上限があります。
※「身体障害者手帳」や「招待券」など無料の方も対象です(ARTNEチケットオンラインのみで受付)。
※ローソンチケットは来場前日までの取扱いとなります。
・当日、会場でご購入いただくお客様は状況によりお待ちいただく場合があります。
・販売場所ごとの取扱い枚数には限りがあります。

[販売場所]
ARTNEチケットオンライン(https://artne.jp/tickets)、ローソンチケット(Lコード82407)
他で**10月22日(金)12:00から発売**

[注意事項]
※当日券売所は状況により購入をお待ちいただく場合があります。
※土日祝日、1月2日・3日の当日券売所は直近の時間枠にてご案内します。ただしご来場時に予定枚数が終了している場合があります。
※電子チケットは購入の際に各種手数料が発生する場合があります。ご了承ください。
※大学生以下の方はご入場の際、学生証や生徒手帳等をご提示ください。
※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の提示者とその介護者1名、および特定疾患医療受給者証、特定医療費(指定難病)受給者証、先天性血液凝固因子障害等医療受給者証、小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者、および未就学児は観覧無料。

ARTNE TICKET ONLINE アルトネチケットオンライン >>

[チケット・関連イベントに関するお問い合わせ]
西日本新聞イベントサービス
TEL:092-711-5491
(平日9:30～17:30)